

今日の研修会で学んだことをお書きください。

(小中の円滑な接続において大切なことや今後指導に生かしたいことなど)

最近の研修会等にはおいて、中学校の英語科の先生や小中学校の
外国語活動の特徴も知らなかった。小中連携のうま(び)をいふと死
んだりするところがありました。

今日の岡崎先生のお話は小中学校の活動や英語の指導に関して大切な
ことが多く含まれていると感じました。小中学校の新しい授業も含め、中学校側
の現状もよく知り、同じの指導に生かすことができると感じます。福岡校区
との交流や、他地区の情報も知りたいため、大変有意義でした。

英語を日々実践している中で、小学校英語で大切にしていけるべきことが、
よく理解できた。56年「書く」が入ってきたことで、どのような場面において
書く指導を?と悩んだ。自由に英語を書くこととは違うとのことなので、
一度しかた。ALTの先生と連携として指導内容を確認すべきと感じ
た。

小学校でどの程度を学習してきて、どの程度のことか?できているのかと。
知らずに中学校英語が始められているとしたら無駄が多いと思う。早急に
どの校区でも小中英語の連携をやっていくことが大切だと思う。

○ 小中連携に必要な視点だけでなく、具体的な方法
(開かせる前にすべきこと、中学校教員がやってくれる
etc.)

を岡崎先生には具体的に教えていただきました。
(まだショーでも交えておられ、早くお話を聞けました)

○ 水見先生 / 伊左竹先生の事例がとてモルに刺さり
ました。小学校の様子を見てみたいと思いました。

小学校でどの程度を学ばせたい、何を学ぶのかを
学んだ。中学校の先生と共通理解を図れた
ことが、よかったです。英語を使って(たぶん実践
して)、体育の授業のように楽しい授業にしたい
と思った。